

強盗や空き巣などの住宅侵入犯罪が発生しています。

防犯対策は、建物自体だけでなく、周辺の環境にも左右されます。住人同士のつながりが深く、立ち話をしている人がたくさんいたりする環境は、空き巣などに狙われにくいといえるでしょう。

被害にあわないために(防犯の基本)

隠しかぎはしない。

多くのどろぼうは下見をしていると言われています。かぎを隠すところ、取り出すところ、必ず誰かが見えています。つまり、家族の数だけ危険が増しているわけです。



「少しだけ」「うちだけは大丈夫」が一番禁物です。

どろぼうは対象を選ぶ条件として「人がいるか、いないか」を上げています。これを聞いて「少しだけだから」、「うちには盗られるものはないから大丈夫」なんて言えますか？ 家族に危害が加えられても、そんなことが言えますか？

在、不在を問わず小窓も確実に締める、施錠の癖付け

「無施錠」、「開けっ放し」は、どろぼうが一番喜ぶ状態です。お風呂や便所のような小窓からもどろぼうは侵入します。家にいないときはもちろん、ゴミだし等のちょっとした間でも確実に施錠しましょう。慣れれば面倒とも思いません。

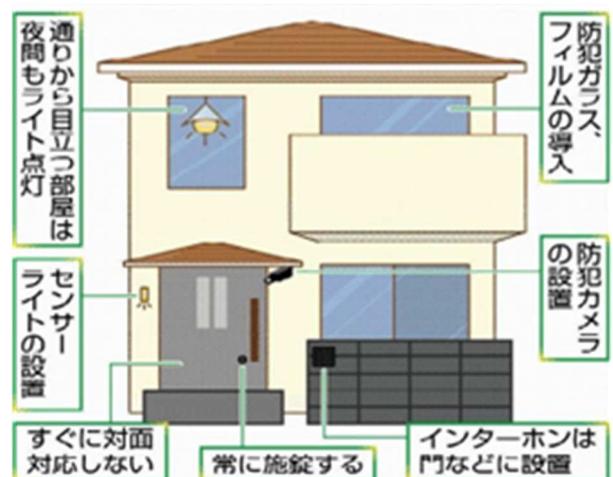
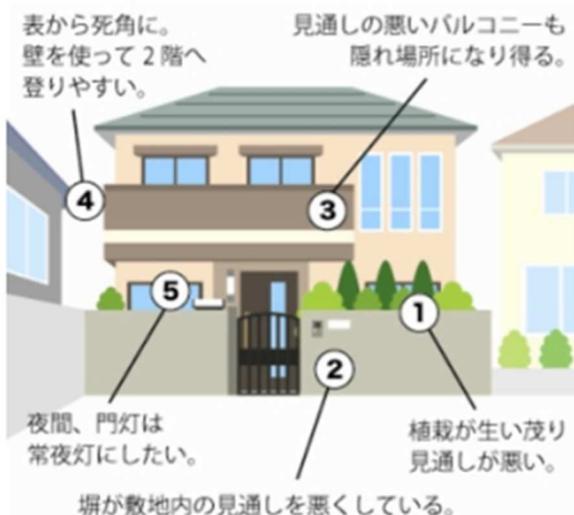
宅配、警官、その他の訪問者にも注意

警察官を名乗っても、何を名乗ってきても、ドアをいきなり開けることだけは絶対にやめなければいけません。インターフォンやドア越しに要件を確認し、啓発ビラなどはポストに投函してもらいましょう。

家族みんなで実践しましょう

お父さん、お母さんはもちろん、おじいちゃん、おばあちゃん、子供さんも家族みんな

どろぼうは勉強しています、こちらも勉強が必要です。



町会からマンションの住人の皆様へ 神路連合振興町会防犯部 強盗や空き巣などの住宅侵入犯罪が発生しています。

防犯対策は、建物自体だけでなく、周辺的环境にも左右されます。住人同士のつながりが深く、立ち話をしている人がたくさんいたりする環境は、空き巣などに狙われにくいといえるでしょう。

マンションは一戸建てよりもご近所づきあいは希薄ですが、会話するくらいの付き合いが理想です。

被害にあわないために(防犯の基本)

オートロックを当てにしない。

どろぼうはオートロックを解除した住人の後に付いて行く『共連れ』、住人が出る隙に入る『すれ違い侵入』、『管理会社の許可を得ている』と解除させるケースなどで、マンション内に入り込む危険があります。エレベータでは知らない人とは二人だけでは同乗しないほうが良いでしょう。住戸の玄関まで気をつけてください。



在、不在を問わず小窓も確実に締める、施錠の癖付け

住戸の「無施錠」、「開けっ放し」は、どろぼうが一番喜ぶ状態です。だれがマンション内に入っているかわかりません。

お隣・集合ポストに行くときはもちろん、ゴミだし等のちょっとした間でも確実に施錠しましょう。慣れれば面倒とも思いません。

宅配、警官、その他の訪問者にも注意

宅配業者にも『誰が誰に何を送ってきたか』を聞いた上で、宅配ボックスや外に置いてもらう。

警察官を名乗っても、何を名乗ってきても、**マンションオートロック**や住戸の玄関をいきなり開けることだけは絶対にやめなければいけません。インターフォンやドア越しに要件を確認し、啓発ビラなどは集合ポストに投函してもらいましょう。

家族みんなで実践しましょう

お父さん、お母さんはもちろん、おじいちゃん、おばあちゃん、子供さんも家族みんな！

どろぼうは勉強しています、こちらも勉強が必要です。



住戸の前まで不審者がついてきている場合、自宅が把握されないよう、またドアを明けた時に侵入されないよう注意しましょう！自宅に入らずに1階に降りて管理人さんに伝えるか、時間をあけて住戸に戻りましょう。

防犯意識は忘れずに、自分でも防犯対策を心がけましょう。

不安なことが続く場合は、警察に相談！

震災に便乗した 悪質事犯にご注意

地震に便乗した不審な電話、SNSや訪問に注意！

寄付先が不透明な募金は詐欺の可能性あり！

特に発生が懸念される震災便乗の悪質事犯

【被災者に対する事犯】

- 被災者宅を訪問し、災害時に必要となる物品の販売や家屋の修繕等をうそを交えたり、不安をあおったりして契約させる行為
- 医薬品が足りないことに乗じた無承認医薬品の販売・広告、健康を損なうおそれがある食品の販売

【被災に関連した事犯】

- 公的機関や災害支援団体等をかたり、義援金の募集を名目に現金や電子マネー等をだまし取る詐欺
- 被災者の身内や友人を装い、困窮を理由に送金を求める詐欺
- 被災地外でも、家屋の耐震対策などの悪質なセールスなどの詐欺

これら以外の事犯についても、
「怪しい」と思ったら遠慮なくご相談を！

大阪府警東成警察署 06-6974-1234

警察相談専用電話 #9110



警察庁
National Police Agency

神路地域活動協議会

近隣の詐欺と疑われる事案や 迷惑事案の報告

神路地域活動協議会 防犯部 2023年

1. 屋根、外壁や水道の点検などの勧誘やインターネット・有線テレビの乗り換え勧誘

対応: 悪質な業者でないかもしれないが、必要な場合は、自ら判断するので

勧誘には安易に同意しない(基本的に断る)



2. 還付金詐欺

年金機構・市役所・区役所・弁護士から還付金があるので、ATMに行って手続きを要求。

対応: 詐欺なので、無視し、警察に連絡する。



3. クレジット詐欺

銀行・警察・百貨店などから、あなたのクレジットカードの不正利用の電話・メール。

対応: カードを失っていないかを確認し、連絡は無視し、警察に相談する。

カード紛失時は、カード会社に連絡し、使用停止を依頼する。



4. 家族事件詐欺(オレオレ詐欺)



家族になりすまし(オレオレ詐欺)たり、警察や弁護士から、事故・事件・使い込みしたなどで、金銭要求や弁済要求。

対応: 家族の確認(本人確認や他の家族に相談)、事実かどうか確認。また、警察に相談する。

5. コンピュータやスマートフォンがウイルスに感染しているとの詐欺

ウイルス感染を除去するので、連絡を要求。

対応: 無視し、コンピュータやスマートフォンを再起動する。

また、ウイルス対策ソフトでスキャンする。メールは削除する。



6. 不審な宅配送り付け・宅配メール

注文していない、送り主が不明の商品・サービスの配達、配達確認メール。(電話番号81-は中国発信詐欺)

対応: 商品は受け取らない(受け取り拒否)、メールは無視する。



7. 偽サイトで購買しない。(オンラインショッピング)

対応: サイト画面のURLをチェック 実際の業者のサイトか確認する。



8. 利用もしていないサービスの期限切れなどのメールで、詐欺サイトに誘導する

対応: 無視し、迷惑メールとしてブロックする。決してボタンなどを押さない。

9. 悪質な訪問、侵入犯罪を防ぐ

対応: 在宅中でも玄関は施錠し、訪問者には、無視するかインターホン・ドア越しに対応する。

神路地域活動協議会 神路小学校下 交通注意場所

2022年11月時点

○印 自転車同士・自転車と人・自転車と車・車同士の出会い頭に注意場所

自転車は左側通行し、見通しの悪い角では一時停止



犯罪リスクを減らすために 女性の皆さんに日頃意識していただきたいこと!

- 人通りがある・明るい・お店などの逃げ込める場所があるところを通る

通り慣れた道でも、スマホやイヤホンをしていない方が注意力があがり周囲の異常に気が付きます。



- 後ろからついてくる人や急に近づいてくる人がいないか気を配る

時々後ろを振り返るなどして周囲に気を配り、そのような人がいたら体をつかまれないように距離をとり、人通りの多い道や店舗まで逃げましょう。

- 防犯ブザーや音の出るアプリを起動したスマホを持つ

体をつかまれるくらい近づかれそうになったら、防犯ブザーを鳴らしたり大声を出したりしましょう。



- 自宅のある集合住宅の共用玄関や廊下、階段、エレベーターで油断しない

集合住宅の中に入っても自分の家の中に入るまでは「屋外」と意識して、後ろからついてくる人や近づいてくる人に気を配りましょう。



- バッグは車道と反対側に持つ

バッグなどは建物側に持ちましょう。自転車の前カゴに入れる時はひたたくり防止カバーやネットを装着しましょう。



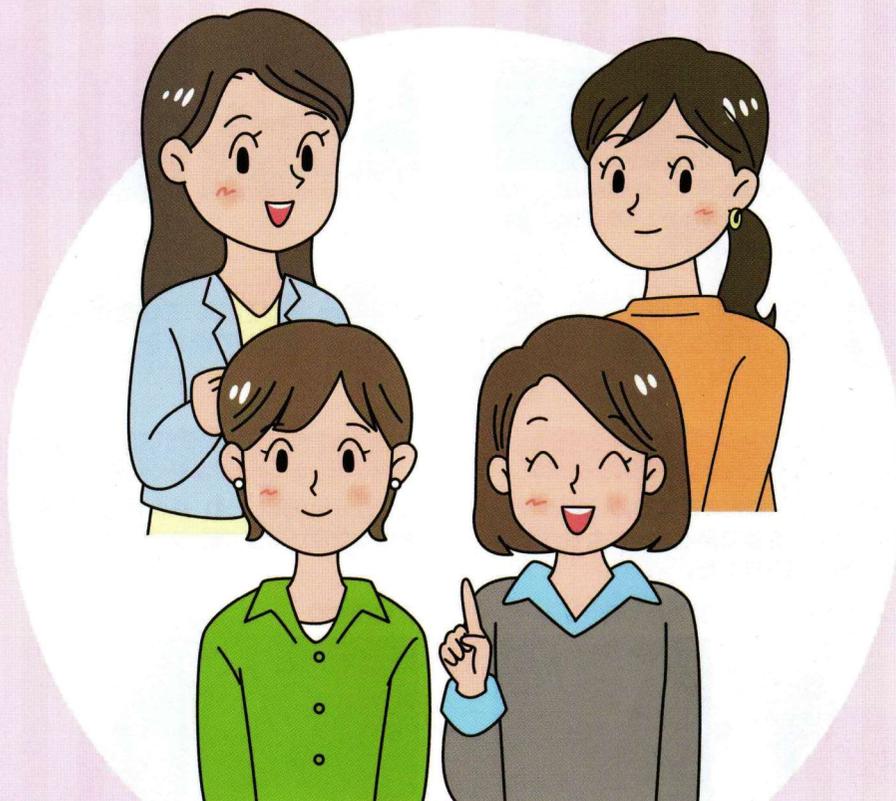
- 被害に遭って困っている人を見かけたら、声をかけてあげてください

新たな被害を防ぐためには、ためらわずに110番することが大切です。

もしものときは…

被害に遭った場合や、被害に遭って困っている人を見かけた方は、迷わず110番してください。110番をするほどでもないけれど、不安に思った場合には、警察相談専用ダイヤル【#9110】に電話ください。最寄りの警察署や交番でも、相談を受け付けます。

女性のための 安全サポートブック



警察庁
National Police Agency

大阪府警察

女性が犯罪に巻き込まれる事例を知り 予防策を取れるようにしましょう!

実際の犯罪の事例を知り、駅から自宅までの道や自宅の周りなど、危険な場所がないか確認してみましょう。毎日の生活を思い出し、普段から防犯の意識を持つことで、とっさの行動を取れるようになります。また、友人や同僚、家族などに犯罪の事例や防犯対策について教えてあげましょう。

① 道路

事例



イヤホンをしながら、人通りの少ない道を帰宅していると、急に背後から体を触られた。

予防策



スマホ操作、イヤホンで音楽を聴くなどの行為をしない方が、周囲に注意が行きわたる。

事例



ジョギングをしながら近づいてきて、駅の方角をたずね、教えようと目をそらしたすきに体を触られた。

予防策

危険
対応策



急に近づいてくる人がいないか、周囲に気を配り、危険を感じたら体をつかまれないよう距離をとって人通りの多い道や店舗まで逃げる。

事例



道路を歩いていたら、後ろから来たバイクにバッグをひったくられた。

予防策



特に人通りが少ない道では、バッグは道路と反対側を持つ。

② 駐車場・駐輪場

事例



駐車していたコインパーキングで、車に乗ろうとした瞬間、背後から体を触られた。

危険
対応策



駐車場では自分以外の車の中から急に出てくる人がいたら、素早く自分の車に乗ってロックをする。

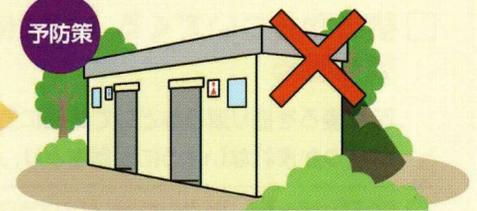
③ 公園

事例



自宅までの近道の公園を歩いている時に、後ろに人の気配を感じて振り返ると、急に体を触られた。

予防策



人通りの少ない時間帯には、外から見えにくい場所が多い公園は通らない。

④ 集合住宅共用部分

事例



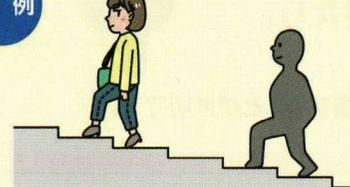
エレベーター内で二人きりになった時に、見知らぬ人から体を触られた。

予防策



エレベーターで知らない人と二人きりになることを避ける。二人きりになった時は、壁を背にしてすぐに非常ベルが押せる位置に立つ。

事例



共用玄関に入って階段を上ろうとした時に、後ろからついてきた人に体を触られた。

予防策

危険
対応策



自宅のある集合住宅に近付いたら後ろを振り返り、ついてくる人に気をつける。危険を感じたら、人通りの多い道路や店舗まで逃げる。